

水と緑

前橋商工会議所青年部 緑水会 Macbashi Young Entrepreneurs Group Report

弁天通商店街



54



Photo:二人が共に学んだ6の2の教室

|| 平成 25 年度代表幹事・直前代表幹事対談 ||

永井鉄平 × 町田憲昭

平成 25 年度代表幹事 (24 代代表幹事)

Profile ながいてっぺい/株式会社 永井組 代表取締役社長
平成9年3月入会、会員委員長・事業委員長などを経て平成22年度より副代表幹事に就任し本年度より代表幹事に就任。

平成 25 年度直前代表幹事 (23 代代表幹事)

Profile まちだのりあき/マチダマーケティング株式会社 代表取締役社長
平成10年6月入会、4度に渡る総務委員長を経て平成20年度より副代表幹事に就任、平成22年度から代表幹事を3期務める。本年度より直前代表幹事に就任。

コーディネーター：平成 24 年度広報委員長 高橋功二

2 RESTART

1 (平成27年度に開催予定の全国会長研修会前橋会議の「START」セッションは来るべき創立40周年への「START」の年となります。)

高橋 緑水会の目的は「会員それぞれの企業の発展と地域の活性化へを両輪ととらえ活動し、それを通じ会員自らが成長する場」でここ数年言われていますが？

永井 これは先輩方から受け継がなければいけない不変の真理だと思います。ゆえに私もこの理念にしたがって活動をし、特に35周年のスローガンでもある「Pass the Baton」にそって40周年に繋げていきます。

町田 私も平成25年度は直前の立場で永井代表をしっかり支え、この理念が40周年・50周年・60周年としっかり「Pass the Baton」出来るようにサポートいたします。

高橋 緑水会は前橋の街づくりに深く関わってきましたが、今後どのように活動を行って行きたいとお考えですか？

永井 中心市街地の方達と連携をして打ち上げ花火にならない、継続的にできるイベントを行っていききたいと思います。

町田 確かに今までの緑水会のイベントは単発で終わる物が多かったですね。いま、永井代表が言われたように「これぞ緑水会がやっているイベント」と言われるような看板になるイベントをやるべきだと思います。

永井 緑水会がイベントを開催することによって、中心市街地に人が集まるような企画・運営し、地域活性化に貢献できるような活動いたします。

高橋 自己研鑽のため様々な講師をお呼びして講演会などを開催していますが、今後の方向性はどのようでしょうか？

永井 昨年はロンドンオリンピックのレスリング・グレコローマンスタイル60kg級銅メダリスト松本隆太郎をお呼びしましたが、身近にいる方のお話を聞くのも良いと思います。

町田 色々な会で著名人のお話を聞く機会が多いですからね。逆に緑水会の人脉を活かした、より身近な人や話題の講演会や勉強会をするのも良いですね。

永井 例えば、会員同士でも勉強になると思うので講師をしていただく方が、現役やOBの方達の中にもいるかもしれませんよね。

町田 お互い切磋琢磨してレベルアップ出来る意味では、そういう勉強会も良いのではないのでしょうか。



Photo:広瀬川沿い

高橋 緑水会にとって事業やイベントも大事ですが、根幹はネットワークづくりではないでしょうか？

永井 実際、中小企業の同世代の経営者や幹部が多い会なので、同じような悩みを持つ者同士意気投合するには時間ばかりありません。私と町田直前なんかは小中学校の同級生でしたが、この会にて十年かぶりの再開をいたしました。

町田 昔遊んだ友達と再会できたのも地元の

会に入ったからでしょう。

それと最大のメリットは、仕事上で困ったことがあった場合誰かしらその道のスペシャリストがいるので、解決するのが早いですね。

永井 社員には言えない悩みもあるし、同じ立場だから相談もしやすいですからね。ビジネスパートナーであり、良きライバルでもある。会員数が100名以上いるからこそできる異業種交流の最大のメリットだと思います。

町田 共に活動し理解を深めることが、自身や自社へのプラスになると私は思いますが。

高橋 永井代表が掲げた2つのスタートのうち1つ目のスタート「平成27年度全国会長研修会前橋会議」へ向けての意気込みをお聞かせください。

永井 まず本年度は「全国会長研修会準備委員会」を設置いたしました。6月に候補地視察に来訪される日本Y E Gの視察団に、前橋の素晴らしさをPRいたします。正式承認へ向けて全会員同じベクトルとなり、開催に向け一致団結して頑張りたいと思います。後は、町田直前が大会会長と日本Y E Gへの出向も決意し引き受けていただきますので、開催へ向けての橋渡しを頑張りたいと思います。

町田 私も大会会長としてだけではなく、日本Y E G初代会長を排出し第一回国大会を開催するなど由緒ある前橋の地だからこそできる「原点回帰」を念頭に意義のある全国会長研修会前橋会議を開催することはもちろん、大成功へ向けてこれから準備していきたいと思えます。また、成功に導くためには「前橋市」「親会」「緑詩会」その他友好団体の皆様のお力が必要となります。

で、これからお願いしたいと思います。

高橋 最後になりますが、もう一つのスタート5年後の40周年に向けての意気込みと、目指すべき前橋のことをお聞かせください。

永井 毎年の課題の一つでもあります。会員増強をすること。それと会全体の底上げをするため、会員一人ひとりのレベルアップが必要だと思います。40周年に向けて人材育成と人づくりに力を入れていきたいと思えます。

町田 昨年無事に35周年を迎えさせて頂きました。そして次の節目であります3年度の平成27年度全国会長研修会前橋会議を前橋市の行政や市民皆様の協力をもって大成功に導き、40周年へ繋げていきたいと思えます。

今後の前橋は、商店街はもちろん医療・介護福祉・保育所などを中心とした世代に縛られないコンパクトシティを作ることが街の活性化や安定化につながるのではないのでしょうか。

我々も地元青年経済人として、今後も前橋市活性化の一翼を担うように活動していきます。これからも私たちが緑水会の活躍にも注目ください。

高橋 余談ですが小・中学校のクラスメートとして子供の頃お二人は良く遊ばれたとお聞きしましたが、当時の永井代表と町田直前はどんな感じでしたか？

に住吉に住んでいる私たちに付き合ってくれて遊んでました。街に来るときは歩きで来て帰りは疲れたのかバスに乗って帰っていたのを良く覚えてます。

町田 永井代表は住吉に住んでましたから、生粋の街っ子でしたよね。放課後は仲の良かった友達と「街にいこうぜ」と言っっては永井代表の家から遊びに行っていました。

永井 小学二年生から緒だけどの頃から息が合っていましたね。

町田 買い物なんかは街に行かないと無い時代だから遠くても遊びに行きました。今の子供たちはシヨッピンモールが「街」と同義語で、そこに行けば全てが集まるし友達もここにしょね。

永井 そうですね、当時は服を買うのだから本やレコードを買うのだから、街でしか売って無かったし、行っちゃいけないゲーセンに行ったり買いたくしたり、良いも悪いも街から学んだ気がします。

町田 言葉では学べない場を子供たちに残してあげたいですね。



Photo:前橋市立敷島小学校校門にて



平成25年度前橋商工会議所青年部 緑水会

NEW MAEBASHI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP STRUCTURE

前列左から：長坂雅紀、高野和之、町田憲昭、永井鉄平、宮下 学、倉林 健、阿部知章
後列左から：関 直人、春山和久、久保田雅幸、佐藤 敬、天田洋平、平形敦史

地域 活性化



第21回上州空っ風風揚げ大会

地域事業委員会は主に外部に向けての活動や前橋市の活性化・地域貢献に関する事業を行っています。前橋市や観光コンベンション協会と連携して、21回を迎える「上州空っ風風揚げ大会」の運営を続けてまいりました。また、街中活性に一翼を担うべく講師を招いての研修会などを実施しています。近年では、防犯パトロールなどの地域貢献にも取り組んでいます

「未来の子どもたちのために」

☆上州空っ風風揚げ大会

冬の観光イベントとして毎年2月に利根川河川敷にて開催。失われつつある古きよき時代の遊びを継承する場としてだけではなく、大風揚げやスポーツカー・ト実演、子供たちの風揚げコンテストなど、多くの市民に楽しんでいただけます。



☆防犯パトロール

約2年前より取り組んでいる青色防犯パトロールは、青年経済人団体として県内初の委嘱状を交付され、防犯意識の高揚や安心して暮らせる地域社会の実現のため、地域貢献の一環として取り組んでおります。



☆地域振興

「地域づくり＝人づくり」地元愛・街をキーワードに再度、青年経済人として何が出来るかを模索し前橋市の発展に寄与すべく各界の先達をお招きしての研修会を行い、そこで得たことを基に街中活性に取り組んでいます。



平成24年度地域事業委員会メンバー

- ★長坂雅紀 (今年度/監事)
- ★大澤栄一郎 (卒業)
- ★久保田雅幸 (今年度/経営委員会)
- ★中嶋 薫 (今年度/地域事業委員会)
- ★寺島崇雄 (今年度/経営委員会)
- ★倉林 健 (今年度/副代表幹事)
- ★富澤吾一 (卒業)
- ★深澤哲生 (卒業)
- ★木村道俊 (今年度/経営委員会)
- ★宮下博和 (今年度/地域事業委員会)
- ★松本 健 (今年度/広報委員会)
- ★堀口晃一 (今年度/地域事業委員会)
- ★池田広之 (今年度/総務委員会)
- ★寺沢 勇 (今年度/経営委員会)
- ★大門龍一 (今年度/地域事業委員会)
- ★田中加奈 (今年度/経営委員会)
- ★韓 真希 (今年度/地域事業委員会)
- ★福井優一 (今年度/広報委員会)
- ★高野和之 (今年度/副代表幹事)

平成24年度地域事業委員会

委員長 長坂 雅紀

町田憲昭代表の下、地域委員会と事業委員会がついに生まれ変わった年でした。地域づくりは絆で支えられ、その源には子供たちの存在が有ると再度認識した事。

この1年間を通じ「中心商店街の力」「子供たちの何時も変わらない笑顔」日々の生活で忘れていた前橋市の素晴らしさ、メンバーの友情、地域愛、沢山の方から応援頂き活動が出来ました。原点の振り返り、中心商店街の方とのディスカッション、上州風揚げ大会で二つになった参加者の応援の声、ご協力頂いた全ての方に地域事業委員会を代表として感謝致します。最後に、私を1年間支えてくれた、地域事業委員会メンバーに対しメッセージを贈ります。「ありがとう 最高のメンバーでした」

平成25年度地域事業委員会

委員長 春山 和久

委員会メンバー「丸」となつて、「前橋の未来」を見据えた事業を展開し、友情を育みながら楽しく緑水活動を行いたいと思います。



自己研鑽

経営委員会は私たち青年経済人のスキルアップに役立つ活動を担当します。

前橋市の発展は地元企業の繁栄、さらには経営者の知識見識を高めることが重要です。税務法務などの必須知識、前橋市の施政方針、景気の動向等のさまざまな講演会や勉強会、先進地や先進企業への視察研修、一寸変わったところでは座禅、滝打ちといった精神修養も実施しています。



講師例会

「経済人の資質を高めるために

☆講演会・勉強会

各界の先達による講演会や、経営者にとって必須の税務法務の勉強会開催、さらにはオリンピックピック選手をお招きして精神鍛錬法を学び、今後の経営に役立てます。



☆新年度例会

新年度最初の例会として、前橋市長、前橋商工会議所会頭をはじめ、市役所会議所の皆様方、各種関係団体の方々、当会OB（緑詩会）の先輩方など多数のご来賓をお招きし、代表幹事より「所信表明」、本部役員および委員会の「組織体制」をご紹介させていただきます。



☆市政懇談会

前橋市長や副市長をお招きし施政方針の講話を頂き、また市民の立場からの提言や質疑応答などを通じて、企業と行政とのより良き連携を築きます。



平成24年度経営委員会メンバー

- ★野村雅弘 (今年度/広報委員会)
- ★佐藤 敬 (今年度/会員委員会)
- ★岩井俊次 (今年度/地域事業委員会)
- ★久保 誠 (今年度/地域事業委員会)
- ★萩原 勝 (今年度/会員委員会)
- ★綿引真之介 (今年度/地域事業委員会)
- 深澤和之 (卒業)
- 佐川哲一 (交代)
- 大淵尚親 (今年度/地域事業委員会)
- 田仲恒夫 (今年度/総務委員会)
- 熊木 宏 (今年度/経営委員会)
- 若井良昭 (今年度/経営委員会)
- 西巻佐和子 (今年度/会員委員会)
- 長島 毅 (今年度/経営委員会)
- ★宮下 学 (今年度/副代表幹事)

平成24年度経営委員会

委員長 野村 雅弘

この一年、十数名の委員会メンバーと共に活動させて頂く中で、多くの経験を通じ、多くの感謝、多くの喜びを頂き、「仲間の素晴らしさ」を心から感じる事ができたのが一番の収穫です。

また、前橋市行財政改革委員として、市役所に出向かせて頂いた際、前橋まつり大人みこし部長を仰せつかった経験は、委員長にならなければ、やりたくてもできない役であり、任命当初は不安しかなかった気持ちも、終わって見れば、本当に貴重な経験ができたことの充実感と感謝一杯であります。

しかし、それをやり遂げられたのも、事務局スタッフと委員会メンバーのお陰に他なりません。この場をお借りして、御礼申し上げます。ありがとうございました！

平成25年度経営委員会

委員長 久保田 雅幸

「一歩前進」をテーマに、企業と人間を考える経営学の発信を目指します。



親睦交流



クリスマスパーティー



会員委員会は緑水会の「入り口」です。新入会員はまずここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたいのか考えて次年度各委員会に進みます。

また、緑水会内の親睦交流も主にこの委員会が担当します。緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。そのために会員本人だけではなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。

「メンバーの絆を深めるために

☆ファミリー親睦事業

そば・うどん打ち、マス釣り大会など、毎年様々な企画で家族ぐるみで交流できるイベントを開催いたします。



餅つき大会

☆クリスマスパーティー

毎年開催される家族ぐるみでのクリスマスパーティーを企画・運営し、子供たちにはサンタさんからのプレゼントも用意され、夢のような一時を過ごしてもらいます。

☆新入会員研修会

商工会議所についての基礎知識や各委員会の活動内容を学びます。



☆会員募集

さまざまな方面に勧誘活動を行い、私たちの新たな仲間を募集します。

平成24年度経営委員会メンバー

- ★宇野友洋 (今年度/会長準備委員会)
- ★中津山俊輔 (今年度/地域事業委員会)
- ★塚越正浩 (今年度/会員委員会)
- ★井上直也 (今年度/経営委員会)
- ★伊藤貴宏 (今年度/広報委員会)
- ★渡邊辰吾 (今年度/総務委員会)
- 北村有香 (卒業)
- 河瀬修吾 (今年度/地域事業委員会)
- 難波 努 (今年度/広報委員会)
- 曾根利光 (今年度/総務委員会)
- 福島信輔 (今年度/会長準備委員会)
- 岸久美子 (今年度/会長準備委員会)
- 大関光嗣 (今年度/会長準備委員会)
- 田中 淳 (今年度/広報委員会)
- 福嶋隆弘 (今年度/会長準備委員会)
- 南山 弘 (今年度/地域事業委員会)
- 小野里拓也 (今年度/会長準備委員会)
- 橋本毅夫 (今年度/地域事業委員会)
- 金井 誠 (今年度/会長準備委員会)
- 飯塚輝明 (今年度/地域事業委員会)
- 石川誠一 (今年度/経営委員会)
- 塚田憲利 (今年度/広報委員会)
- 下田一成 (今年度/総務委員会)
- 市川慎二 (今年度/地域事業委員会)
- 村上康隆 (今年度/総務委員会)
- 湯浅尚嗣 (今年度/経営委員会)
- 花岡 慎 (今年度/経営委員会)
- 荻野純一 (今年度/広報委員会)
- 中村敬太郎 (今年度/会員委員会)
- 中台啓一 (今年度/会員委員会)
- 吉澤研一 (今年度/会員委員会)
- 早津 研 (今年度/会員委員会)
- ★永井鉄平 (今年度/代表幹事)

平成24年度会員委員会

委員長 宇野友洋

大変お世話になり、ありがとうございました。青年経済人が集まる団体において、私がお役にたてること、ましてや新入会員を受け入れる委員会ということもあり、おおいに緊張した手探りのスタートだったことを記憶しております。しかし、執行部の方々を始め、委員会の役員、しいては新入メンバーに支えられ、盛り立てていただき、徐々に自分らしさを出せていきました。「もう半年ぐらい、務めてみたいな。」と近頃は、欲が出てきたくらいです。今回の経験は、今後の緑水会活動をより有意義にし、自己の啓発にも大きく役立つことを確信しております。

平成25年度会員委員会

委員長 佐藤 敬

会員やその家族同士の親睦を深めるとともに会員拡大を推進していきます。



情報発信



緑水会が実施する事業に関して、担当委員会と密に連携し、事前告知、写真撮影、記録保管といった作業を担います。緑水会内部の情報共有はもとより、当会の存在と活動内容を外部に広く紹介し、より多くの方から当会へのご理解ご援助をいただく為、様々な媒体を通じて効果的なPR活動を実施しています。また、ローズクィーンの運営を担当し、前橋市のPR活動を一緒に行います。

メンバーの絆を深めるために

☆活動PR

当会ホームページや商工まえばしへの掲載、マスコミ各社へのプレスリリースやラジオを通じての情報発信を実施いたします。



☆記録保管

活動風景を写真や動画で記録し、そのデータを整理して保管します。



☆広報誌

年間活動記録としてだけでなく、会員増強ツールとしても活用できる内容の広報誌「水と緑」を発行いたします。

☆青少年育成事業

BCリーグ所属の群馬ダイヤモンドペガサスの現役選手による

少年野球チームの実技指導やサインを開催し、スポーツを通じて青少年育成を図ると共に青少年育成についての取組方をPRいたします。

☆ローズクィーン

前橋の観光大使ローズクィーンについて、毎年4月のコンテスト主催から研修、デビュー、さまざまなイベント出演をサポートします。



平成24年度広報委員会メンバー

- ★高橋功二 (今年度/総務委員会)
- ★春山和久 (今年度/地域事業委員会)
- ★亀井太一 (今年度/広報委員会)
- ★天田洋平 (今年度/広報委員会)
- ★林 豊 (今年度/会員委員会)
- ★羽生田泰文 (今年度/広報委員会)
- ★安孫子健 (今年度/総務委員会)
- ★岡村好樹 (今年度/地域事業委員会)
- ★町田晶也 (今年度/広報委員会)
- ★高橋慎二 (今年度/広報委員会)
- ★丸橋美由希 (今年度/広報委員会)
- ★関上舞衣 (今年度/総務委員会)
- ★高野和之 (今年度/副代表幹事)

平成24年度広報委員会

委員長 高橋功二

終わったり早いようでも、とっても長い一年でした。しかし今更ながらやるべきことから広報活動や記録撮影は基より、ローズクィーンコンテストの運営、その後のサポートをさせて頂きました。当初自分で掲げた目標の7割程度しか活動できず、心残りもありませんが、一年を通して委員長という視点から会が深く学べたと思います。また、ラジオ出演や司会など大変貴重な体験もさせて頂きました。

そして、20代ローズクィーンの二人が素直でとても良い娘だったので担当として大変楽をさせて頂きました。

最後に迷惑をお掛けした委員の皆様本当にありがとうございました。とっても楽しい一年でした。



平成25年度広報委員会

委員長 天田洋平

前橋の観光大使ローズクィーンと共に緑水会と前橋市を内外にPRしてまいります。

事務運営会



新春例会

緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関である年間2回行われる定時総会や毎月の役員会を主管します。また、会全体並びに各委員会活動の「目的」と「手段」をしっかりと見極めながら、各事業の概要・予算が正確であるかチェックし、一年を通し会全体がスムーズに活動できるように代表幹事をサポート致します。

「緑水会がさらに前進するために

☆予算管理

年間2回の定時総会(予算・決算)並びに毎月開催される役員会が円滑に進むよう、情報処理を行います。



☆緑水会神輿

先輩から受け継いだ歴史ある緑水会神輿の意義を理解し、毎年開催される前橋まつりに参加することで、前橋市の街づくりに参画すると共に、特別会員である先輩並びに現役会員との親睦を図ります。



☆YEG 関連

県内外のYEGとの連携を図り、関東ブロック大会への参加を主管します。

☆新春例会

新春例会は青年部の例会でも格式を重んじ、新しい年を会員メンバーで『心をついに前橋市発展の為に寄与し地域貢献する事』で、会員企業の発展に繋がる」と言う気持ちで新年を迎える例会になります。



平成24年度総務委員会メンバー

- ★小林祐介 (今年度/会長準備委員会)
- ★樋口朋幸 (今年度/会員委員会)
- ★平形敦史 (今年度/総務委員会)
- ★遠藤宗司 (今年度/会長準備委員会)
- ★福田聡樹 (今年度/経営委員会)
- ★星野大輔 (今年度/会員委員会)
- ★岸部平 (今年度/経営委員会)
- ★亦野高裕 (今年度/会長準備委員会)
- ★後藤寛之 (今年度/総務委員会)
- ★本多秀彰 (今年度/会長準備委員会)
- ★五十嵐勝治 (今年度/経営委員会)
- ★鳥越淳司 (今年度/経営委員会)
- ★藤咲英樹 (今年度/会長準備委員会)
- ★小池常雄 (今年度/会員委員会)
- ★藤生武久 (今年度/総務委員会)
- ★永井鉄平 (今年度/代表幹事)

平成24年度総務委員会

委員長 小林祐介

多くの方々に支えられてなんとか1年間総務委員長を務めることができました。町田代表幹事ははじめ副代表・各委員長の皆さんには大変感謝しております。総務委員長として事業計画や予算の策定・総会資料の作成などを町田代表幹事のもと携わることができたことは、自分にとって大変良い経験ができたと思っています。今は総務委員長やって良かったと思っております。最後にこの1年間、頼りない委員長を支えてくれた濃い総務委員会のメンバーと事務局皆様に感謝し、来年度はちよつとゆつくりしたいと思います。1年間ありがとうございました。

平成25年度広報委員会

委員長 平形敦史

緑水会活動が円滑に進むよう全力で取り組みます。会員皆様の御支援を宜しくお願いします。



未来 構想



創立35周年記念式典

刻々と変化する時代の中、「平成27年全国会長研修会」を中心に、40周年を見据えた、青年部の中長期的課題について検討する場を設けていきます。特に、全国会長研修会については、大会の組織、予算等の検討、各方面へのアプローチ等を行い、次年度以降へ円滑な引き継ぎができることを目標とします。

「中長期的課題についての検討」

☆開催準備

平成27年の日本商工会議所青年部主催の「全国会長研修会前橋会議」開催に向けてスタート、そしてその後訪れる40周年、この二大事業への取り組みを通して会全体のレベルアップに繋がりたいと考ます。

☆創立35周年記念事業

関係各位の皆様、先輩会員の皆様への感謝の意を表す場としてが第一義であります。



また、昨今の経済状況・社会環境がめまぐるしく変化する時代において、毎年10名ほどの会員が卒業していく新陳代謝の激しい会である緑水会は、この周年事業を経験することにより「過去に行われた事業の理解・検証」そして会員個々のレベルアップや団結力をはかる場として有意義な周年事業となりました。



☆全国大会

各単会との連携や幅広い人脈づくりを行うために毎年開催される全国大会。

また、当会にとっては「全国会長研修会前橋会議」開催に向けての事業運営やその在り方を学ぶ事を目的の一つに加え参加いたします。



平成24年度総務委員会メンバー

- ★阿部知章 (今年度/監事)
- ★関直人 (今年度/会長準備委員会)
- ★神澤敏夫 (今年度/総務委員会)
- ★田子宏美 (今年度/総務委員会)
- ★吉田将輝 (今年度/経営委員会)
- ★立見公一 (今年度/経営委員会)
- 関隆行 (今年度/総務委員会)
- 塩原健 (今年度/会長準備委員会)
- 池津崇延 (今年度/広報委員会)
- 中島伸二 (今年度/会長準備委員会)
- 斉藤美絵 (今年度/広報委員会)
- 佐藤有紀 (今年度/総務委員会)
- 樋口拓人 (今年度/地域事業委員会)
- ★宮下学 (今年度/副代表幹事)

平成24年中長期ビジョン委員会

委員長

阿部 知章

「新設の委員会を事業計画に基づきどのように開催していくか。」考えさせられる1年間でした。6月までは創立35周年記念事業実行委員会、その後、会長研修会前橋会議を次年度以降円滑に企画ができるよう本年すべきこと、これらに開始していたように感じます。それに加えて、まつり、忘年会、全国大会と、企画運営を担った3人の副委員長、そして、彼らを支えたメンバーには非常に感謝しております。そして何より、なかなか経験できない役割を与えてくれた町田代表幹事に感謝です。



平成25年

全国会長研修会準備委員会

委員長

関 直人

「平成27年度全国会長研修会前橋会議」に向けて、万全の準備をしていきたいと思っております。



9月例会地域振興例会



創立35周年記念事業



ファミリー親睦 もちつき体験

9

8

7

6

5

4

緑水会の主な行事

4日 新年度4月例会

8日 第20回ローズ・クイーンコンテスト1次審査

21日 第20回ローズ・クイーンコンテスト最終審査

20日 5月例会 ファミリー親睦例会

もちつき体験

23日 第71回定時総会

創立35周年記念事業

28日 富岡夏まつり前橋うTON飯出店

30日 7月例会 行政との懇談例会

14日 第56回前橋花火大会

26日 9月地域振興例会

第一部「アーマンコンサルトン企業がなぜ前橋市の地に自社出店するのか」
講師・榊やまき 代表取締役 山下修平 氏
第二部テーマ「前橋市を代表する各会代表者が語る『中心市街地の未来』」
パネリスト・榊やまき 代表取締役 山下修平 氏
前橋市議会議員 小曾根英明 氏
中心商店街協 理事長 植木 修 氏



年表：24年度活動 HISTORY 2012 - 2013

前橋市の主な行事

大胡ぐりーんからわー牧場さくらまつり
赤城南面千本桜まつり
ツナガリズム祭り
第13回前橋シニアマラソン

春のぼら園まつり

赤城山新緑&つれづれウィーク
菰窪公園アジサイまつり
田口町はたる祭り

前橋セタまつり
大胡祇園まつり

粕川まつり
第24回赤城山夏祭りジャズフェスティバル
前橋花火大会
ホリデザイン前橋
第31回赤城大沼白樺マラソン

前橋げやき並木フェスタ2012
風のまち音楽祭2012
第2回まえばし赤城山ヒルクライム大会

T O P I C S

9月 ・日本政府が地権者から尖閣諸島の魚釣島及び南小島、北小島を20億5千万円で売買契約し、国有化した
・民主党代表選挙を施行する民主党大会が東京都内で挙行され、現職の野田佳彦候補(内閣総理大臣)が再選した
・民主党代表選挙を施行する民主党大会が東京都内で挙行され、現職の野田佳彦候補(内閣総理大臣)が、2位以下に大差をつけて代表に再選された
・大相撲の日馬富士公平が日本人以外の力士では5人目となる第70代横綱に昇進
10月 ・オスプレイが普天間基地に配備され、その後運用開始された
・NHKの受信料が値下げされた
・ノーベル生理学・医学賞に京都大学教授山中伸弥が日本人19人目となるノーベル賞受賞
・レスリングの吉田沙保里が国民栄誉賞を受賞することが決定
・石原慎太郎が東京都知事の辞職を発表
11月 ・石原慎太郎前東京都知事とちあがれ日本の平沼赳夫代表が新党『太陽の党』を旗揚げ
・11月14日の党首討論内で解散の約束を受け衆議院解散
・北海道登別市、室蘭市などで猛吹雪による大規模停電が発生
・日本未来の党が結成

12月 ・中央自動車道笹子トンネル上り線で天井板崩落事故、9人が死亡。
・北朝鮮のミサイル発射実験に関連して、防衛省は石垣島にPAC3を配備。
・京都の清水寺にて今年の漢字が発表され、当年は『金』に決まった。
・第46回衆議院議員総選挙 投票日。自民党が単独で絶対安定多数(269議席)を確保する大勝で、与党に返り咲く。
・東京都知事選挙投票日。猪瀬直樹が大差で初当選。
・自民党の総裁である安倍晋三が内閣総理大臣に就任。第2次安倍内閣発足。
2013年 1月 ・アルジェリア南部イナメナスの天然ガス関連施設をイスラム系武装勢力が襲撃し、日本人技術者を始めとする多数の死傷者が発生。
・アメリカ合衆国大統領就任式。2012年11月の選挙の結果により、バラク・オバマ大統領が続投でアメリカ大統領に就任。
2月 ・北朝鮮が咸鏡北道吉州郡豊溪里に於いて2009年以来3度目となる核実験を実施。
・グアムの繁華街で通り魔事件。日本人3人が死亡。
・ロシアのウラル地方チェリャビンスク州で、隕石落下、負傷者多数。
3月 ・新石垣空港(沖縄県石垣島東部)が開港。
・ブエノスアイレス大司教のホルヘ・マリオ・ベルゴリオ枢機卿が266代ローマ教皇に選出されフランチェスコ1世を名乗る
・第3回目となるワールド・ベースボール・クラシック(WBC)が開催しドミニカ共和国が初優勝する



第72回定時総会



第21回上州空つ風帆揚げ大会in前橋



第64回前橋まつり

3

2

1

12

11

10

25日 第72回定時総会

9日 全国大会おきなわ那覇大会(9日~11日)

9日 第21回上州空つ風帆揚げ大会in前橋

7日 新春例会・新春懇親会

15日 青年部クリスマスパーティー

4日 合同親睦会

21日 新入会員研修会

11日 卒業生送別記念事業「群馬ダイヤモンドベガサス野球教室」

9日 青少年育生事業「群馬ダイヤモンドベガサス野球教室」

9日 卒業生送別記念事業 江ノ島・鎌倉(9日~10日)

5日 11月講師例会

27日 第32回関東ブロック大会いばらき石岡大会

9日 第64回前橋まつり(6日~7日)

9日 第64回前橋まつり



フリマフェスタ2013

第24回赤城山雪まつり

前橋初市まつり

第57回全国日本実業団駅伝「コトイヤー」駅伝開催

カウントダウンフェス in まえばし

前橋アトコペライブ

第24回前橋ウォーキングチャンピオン

第10回全国アマチュアちんどん競演会in前橋

大西祭

赤城山麓いこいの里まつり

第19回 ウィンドミルフェスティバル

秋のぼら園まつり

第64回前橋まつり

■TV…FIFA ワールドカップサッカー予選、ロンドンオリンピック、梅ちゃん先生、純と愛

■書籍…<芥川賞> 鹿島田真希「冥土めぐり」、黒田夏子「abさんご」

<直木賞> 辻村深月「鍵のない夢を見る」、朝井リョウ「何者」、安部龍太郎「等伯」

<2012 年間ベストセラー> 阿川佐和子「聞く力」(トーン調べ)

■ビジネス書籍…近藤麻理恵「人生がとぎめく片づけの魔法」(トーン調べ)

■言葉…「ワイルドだろお、iPS細胞、維新、LCC、終活、第3極、近いうちに…、手ぶらで帰らせるわけにはいかない、東京ソラマチ、爆弾低気圧

■日経平均株価…11,385.94 円(2/22 終値)

■円相場(ドル)…93.41 円(2/22)

2012年 4月 ・新東名高速道路が開通

・京都府亀岡市で無免許運転の少年の車が集団登校の列をはね、小学生と保護者の妊婦および胎児が死亡する事故が発生
 ・渋谷駅東口に駅直結の複合商業施設「渋谷ヒカリエ」が開業
 ・群馬県藤岡市の関越自動車道路藤岡ジャンクション付近の防音壁に金沢駅発東京ディズニーリゾート夜行バスが激突し乗客7名が死亡

5月 ・茨城県と栃木県を中心に天候が大荒れとなり、茨城県つくば市では大型突風が襲ったことにより住宅約140戸が全壊又は半壊し、地元の男子中学生が死亡するなどの被害

・北太平洋上を中心に日本で金環食観測

・東京スカイツリーが開業

6月 ・オウム真理教事件の逃走犯の1人である菊地直子容疑者が逮捕

・野田第2次改造内閣が発足

・オウム真理教事件の最後の逃走犯であった高橋克也が逮捕

・消費税を2014年4月1日から8%、2015年10月から10%に引き上げる消費税法改正案が衆議院本会議で可決

7月 ・生の牛レバー(レバ刺し)の提供が食品衛生法により禁止される

・上野動物園 24年ぶりパンダ出産も6日で死亡

・オスプレイが岩国基地に到着

8月 ・尖閣諸島の魚釣島に香港の活動家ら7人が上陸し、沖縄県警はこのうち5人を出入国管理法違反(不法上陸)の疑いで現行犯逮捕

・ロンドンオリンピックの日本人選手メダリストが、東京都銀座でパレードを行い、沿道には約50万人が詰めかけた

・東京電力の家庭向け電気料金が値上げ

平成25年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



会員数106名：平成25年4月1日現在

年度別名簿

<p>S43年度生</p> <p>飯塚 輝明 岸部 平</p> <p>長坂 雅紀 中津山俊輔</p> <p>林 豊 福田 聡樹</p> <p>星野 大輔 吉田 将輝</p>	<p>S45年度生</p> <p>植木 威行 久保田雅幸</p> <p>後藤 寛之 塚田 憲利</p> <p>寺島 崇雄 中台 啓一</p> <p>永井 鉄平 難波 努</p> <p>橋本 毅夫 町田 憲昭</p> <p>宮下 博和</p>	<p>S47年度生</p> <p>市川 慎二 宇田川利明</p> <p>岡村 好樹 金井 良和</p> <p>神澤 敏夫 倉林 健</p> <p>塩原 健 高野 和之</p> <p>田仲 恒夫 寺沢 勇</p> <p>中島 薫</p>	<p>S49年度生</p> <p>小野里拓也 熊木 宏</p> <p>萩原 勝 羽生田泰文</p> <p>平形 敦史</p>	<p>S52年度生</p> <p>荻野 純一 小林 祐介</p> <p>斉藤 美絵 高橋 慎二</p> <p>田中 加奈 西巻佐和子</p> <p>早津 研 韓 真希</p> <p>福嶋 隆弘 吉澤 研一</p>	<p>S55年度生</p> <p>金井 誠 樋口 拓人</p> <p>藤生 武久 湯浅 尚嗣</p>
<p>S44年度生</p> <p>安孫子 健 阿部 知章</p> <p>池田 広之 大淵 尚親</p> <p>河瀬 修吾 木村 道俊</p> <p>佐藤 敬 塚越 正浩</p> <p>花岡 慎 春山 和久</p> <p>樋口 朋幸 亦野 高裕</p>	<p>S46年度生</p> <p>石川 誠一 伊藤 貴宏</p> <p>井上 直也 岩井 俊次</p> <p>下田 一成 関 隆行</p> <p>曾根 利光 中村敬太郎</p> <p>堀口 晃一 本多 秀彰</p> <p>松本 健 宮下 学</p> <p>村上 康隆</p>	<p>S48年度生</p> <p>五十嵐勝治 亀井 太一</p> <p>久保 誠 関 直人</p> <p>立見 公一 鳥越 淳司</p> <p>野村 雅弘 福島 信輔</p> <p>南山 弘</p>	<p>S50年度生</p> <p>池津 崇延 遠藤 宗司</p> <p>大門 龍一 中島 伸二</p> <p>藤咲 英樹 町田 晶也</p>	<p>S53年度生</p> <p>岸 久美子 里 佳明</p> <p>佐藤 有紀 田中 淳</p> <p>綿引真之介</p>	<p>S58年度生</p> <p>門倉 稔 関上 舞衣</p>
			<p>S51年度生</p> <p>天田 洋平 宇野 友洋</p> <p>高橋 功二 渡邊 辰吾</p>	<p>S54年度生</p> <p>小池 常雄 田子 宏美</p>	<p>S61年度生</p> <p>大関 光嗣 福井 優一</p>

Welcome New Members!

新入会員紹介

平成24年度入会された会員を紹介します。
(平成25年2月役員会承認まで)



田中淳
株五光宇都宮店
ディスプレイ業
入会:平成24年4月1日



福嶋隆弘
癒しの空間 すまいる
サービス業
入会:平成24年4月1日



南山弘
株GENKIDO
整骨院運営
入会:平成24年4月1日



小野里拓也
小野里工業(株)
総合建設業
入会:平成24年4月1日



橋本毅夫
株草津温泉フットボールクラブ
プロサッカーの興業
入会:平成24年5月7日



金井誠
中央興業(株)
管工事業
入会:平成24年5月7日



飯塚輝明
株そうじの力
経営コンサルタント
入会:平成24年6月4日



石川誠一
株三興
紙卸売業
平成24年7月4日



塚田憲利
環境建設(株)
建設業・不動産業
平成24年7月4日



下田一成
株下田工業
建設業
平成24年7月4日



市川慎二
株ヤマイチ技建
建築業
平成24年7月4日



村上康隆
村上産業(株)
産業廃棄物処理業
平成24年7月4日



湯浅尚嗣
株群馬銀行
金融業
平成24年9月4日



花岡慎
東京海上日動火災保険(株)
損害保険業
平成24年9月4日



荻野純一
荻野税務会計事務所
税理士事務所
平成24年9月4日



中村敬太郎
前橋園芸(株)
造園業・花屋
平成24年10月2日



中台啓一
株ナカダイ
産業廃棄物中間処理業
平成24年10月2日



吉澤研一
医)誠歯会芳賀歯科医院
歯科医療業
平成24年10月2日



早津研
大同生命保険(株)群馬支社
保険業
入会:平成24年12月4日

平成24年度新入会数

19名



VOICES

from graduates

長い間お疲れさま

卒業会員よりひとこと

23年11月に緑水会に入会し、はや一年が経ち今年の3月にはもう卒業となります。仕事と子育てで時間に余裕がない為入会を断念したこともありましたが、思い切っに入会し本当に良かったと思っています。多くの若き経営者の方々と交流する場をいただきとても刺激を受け、人脈が広がることでビジネスチャンスも広がりました。卒業となってしまいますがこれからも引き続き緑水会の皆様と交流させていただけたらと思っています。



中村 有香
学校法人群馬英数学館
育英メディカル専門学校
平成23年12月5日入会

皆さんより2年間も多く緑水を満喫している間に、ふと気が付くと後輩が卒業先輩に…ちょっと焦りながらもようやく卒業できました。緑水会在籍中には良き仲間恵まれ、沢山の経験をする事が出来、本当に多くの人達との出会いがあり、最高の宝物ができました。27年度の全国会長会議前橋大会まで残れなかったのは残念ですが、これからの現役の皆様の活躍を精一杯応援したいと思います。文章には書ききれませんが、長い間、我儘にお付き合い頂きましたメンバーの皆様、そして事務局の方々に感謝を申し上げまして、本当に有難うございました。



前田 修
(株)マエダスタジオ
平成10年4月3日入会

入会当初、先輩会員の方達の情熱やパワーを目の当たりにし、当惑・感心、そして尊敬の念を持ちながら背についていくうちに気が付いたら3年も経っていた。そんな感じで卒業を迎えます。不完全燃焼は否めませんが、それでも委員会や行事、そして懇親会に参加する中で多くの事を学ばせて頂き、様々な人と関り合えた事は自分にとって大きな財産になったと思います。緑水会を通じて関った全ての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



深澤 哲生
大橋サイン(株)
平成22年3月4日入会

いにしへの時代より、この日の本、日本は神の国と呼ばれ崇められてきました。時には神秘的な国、時にはサムライの国と言われてきた。昔の先人は自然を愛し自然と共に生存し、ともに繁栄し何百年いや何千年と自然を敬い暮らしてきた。水は命の源・緑は生命の源の名を継ぐ「緑水会」全国YEGの中でも独自の神輿を所有し、それを掲げ確固する勇敢さを忘れず後世に脈々と伝承してください。



新井 義宗
郡央繊維工業(株)
平成16年3月2日入会

ついに緑水会を卒業する事になりました。平成12年1月に入会し、13年間在籍させていただいた事に感謝いたします。一般会員から理事、そして副委員長から委員長へ最後には監事まで経験させていただき委員長時には、前橋祭りだんべ踊り部会の部長も経験させていただきました。素晴らしい先輩や後輩に恵まれ多くの異業種の方々と交流し一緒に勉強できた事が、自分にとって大変貴重な経験でいい思い出です。経験したことすべてを、今後活かしていきたいと思えます。卒業する者として後輩の皆さんに残せるものはありませんでしたが、これからは緑水会会員皆様のおかげで、「前橋商工会議所青年部緑水会ここにあり」と言われるように頑張ってください。最後に、在籍中に知り合った会員の皆様および出会いのあったすべての人に感謝申し上げます。ありがとうございました。



森本 克哉
小松屋本店(株)
平成12年1月7日入会

「緑水会の思い出」

最初は、なかなか皆さんの和の中にとけ込めずモジモジしていましたが、お声掛け頂いた事も徐々に馴染んできた気がします。やっとメンバーの一員になれたかな～と思ったらもう卒業って感じです。(今になればもっと積極的に参加すればよかったかな～と、今更ですが。)いずれにしても、イベント・勉強会・会議・酒呑み等、現在となっては本当に楽しい思い出です。

これからの更なる緑水会の発展を影ながら祈念しております。皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。



大澤 栄一郎
大澤栄一郎司法書士事務所
平成19年4月5日入会

深澤 和之
(有)ディーブローカーズ
平成21年6月4日入会



緑水会に入会して5年

初めて自己紹介した日、凄く緊張したのを今でもよく覚えています。あつという間の5年間でした。5年もあったのに、ほとんどの行事に参加出来なかったにもかかわらず、数少ない出席の時は会員の皆様には、本当に良くして頂き感謝しております。多くの仲間と知合い・色々な話し合いの中で、自分とは違う考えや意見など、たいへん勉強になりました。『もっと積極的に参加すれば良かった。』と今では思います。緑水会の皆様の活躍を期待しております。短い期間でしたが、改めて皆様に出会えたことに感謝しています。ありがとうございました。



富澤 吾一
(株)ミザワ
平成20年3月4日入会





第20代ローズクィーン
藤井美穂

第20代ローズクィーンとして、1年間を通して多くの活動させていただきました。県内に限らず県外のイベントへの参加やラジオ出演、またテレビ出演など貴重な経験をさせて頂く事が出来、私自身様々な面でも成長することが出来たと思います。初めて経験をさせて頂く事が沢山ありましたが、どれを思い出しても素晴らしい経験であり、よき思い出として私の中の財産となり宝物となっています。多くの方に出会い、声を掛けて頂くことが私の励みや楽しみとなり、沢山の元気と笑顔を頂きました。そして周りの方々に支えられローズクィーンを無事、務めることが出来ました。また、前橋市の知らなかった魅力を数多く教えてもらい吸収し学ぶ事が出来たので、今後は観光特使としてではないですが、沢山のの人に伝えていき前橋がより活性化するよう務めたいと思います。今後はこの素晴らしい経験を生かし、様々なことに挑戦していきたいです。



ROSEQUEEN

「1年を振り返って」



第20代ローズクィーン
小野里優衣

1年間前橋のPR活動をさせていただいて、本当にたくさんの出会いがありました。

ローズクィーンの活動の中で一番感じたのは、1人1人の方の協力があったからこそイベントを盛り上げていくことができるのだということです。

苦労も多いかもしれませんが、その分達成感や感動も大きなものになるのだと思いました。一緒にイベントを盛り上げることができたことを嬉しく思います。

また、人前で話をする機会も多く、試行錯誤しながらの1年でしたが、本当に貴重な経験になりました。今まで参加したことがなかった、知らなかったイベントもあり、私自身も前橋を知るよいきっかけになりました。そして、今まで以上に前橋が大好きになりました。

ローズクィーンの活動は1年間で終わってしまいますが、これからも前橋がよりよい街になるように応援していきたいです。1年間本当にありがとうございました。

集え 青年経済人!!

緑水会の会員数は約 110 名、さらに OB は 200 名を超え、
地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。



小野里 拓也
入会：H24.4.1

平成24年4月より、前橋商工会議所青年部緑水会に入会しました。入会の理由ですが、前橋市内の多くの異業種の方々との交流をはじめ、市街地の活性化・地域貢献をしていく事が、結果的に前橋市内で事業をするものへの責任と思い入会をしました。

この1年間会員委員会として、担当の会員親睦会・クリスマス例会を始め、前橋まつり・凧揚げ大会、また各例会と様々な活動に参加しました。自ら参加・意見を出していく中で、各会員や諸先輩方からのアドバイスを頂き、多くを学ぶ事ができた実りのある1年と思います。失敗や反省をする事もりましたが、結果的に仲間とひとつの事をやり遂げた時は、仕事以上に得る充実感もありました。

緑水会創立35周年の節目に入会し、先輩方が築き上げてこられた思いや伝統を引き継いでいけるように、今後も緑水会の活動に参加していきたいと思っています。



花岡 慎
入会：H24.9.4

私は、転勤で昨年7月に東京から前橋市に赴任し、「市の活性化に貢献したい」と思っていたところ、本会を社内の緑水会OBの方から紹介され、「これだ」と思い入会させて頂きました。

入会して、まず驚いたのが、会員の皆さんのバイタリティと結束の強さです。どの会員も企業を中心人物として日々激務をこなしているにも関わらず、そのようなことはまったく感じさせないパワーで委員会活動に臨み、各々の役割を精力的に果たされています。まさに、緑水会の存在意義(会員企業の発展と前橋市の活性化を両輪として捉えて行動し、活動を通じて会員自らが人間として、経営者として成長する)に賛同した同志だからこそ、お互いを認め合い、高め合っているのだと感じました。加えて、会の活動を楽しんでいる姿にも強く心を打たれました。私も、会員の一人として、活動を楽しみながら、前橋市の活性化に貢献し、自らを磨いて行きたいと思っています。



村上康隆
入会：H24.7.4

私が前橋商工会議所青年部(緑水会)に入会させて頂いた理由は下記の2点からです。

1点目としては同世代の、異業種の仲間達と様々な経験等を通じ自分自身の研鑽の場としたいと考えました。仕事の仲間や同業種の集まりばかりになると、意見等が偏り視野が狭くなってしまふからです。

入会させて頂いてからは、同世代の様々な業種の方々にお会いし、話をさせて頂くことで、自分の知らなかった事やその方々の体験談等をお聞きすることにより、新鮮で非常に勉強になることが多いです。私も仲間達と共に一日でも早く語り合えるよう頑張っていきたいと思っています。

2点目は地域の為に自分が何か出来ないかと言う事でした。

仕事や家庭の事だけではなく、私たちの住む前橋の為に出来る事が出来ればもっと住みやすく、活気あふれる街に出来たと思ったからです。入会後はそのような場面に直面しても行動に移す事が難しかったですが、今後は迅速に行動できるように勉強していきたいと思っています。

本会への入会と言う素晴らしい機会を頂きましたので自分研鑽、地域の為に尽力していければと思います。



平成25年度
会員委員長 佐藤 敬

message

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただきます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはず。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながると緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

緑水会では前橋の青年経済人を対象に広くメンバーを募集しています!

..... <会員条件> お問い合わせは緑水会事務局
*前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者、お問合せは緑水会事務局
または管理者に準ずる方。 TEL.027-234-5111
*満20歳以上45歳未満の方。

Q1. 緑水会って何をしているの?

A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。

Q2. 集まりは必ず出ないとダメなの?

A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で欠けは自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積極的に参加しています。

Q3. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか?

A. OKです。45歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB会で交流しています。

Q4. 入会方法は?

A. 下記のウェブへアクセスもしくは事務局へお電話を。お気軽に何でもお尋ねください!

緑水ウェブ <http://www.maebashi-yeg.com>